

VOICE

Vol.46

簡単排列→時間短縮
ベラシア SA

北海道 札幌市
株式会社 札幌デンタル・ラボラトリー
森 和憲 先生



北海道の春は狭雪、夏は花、秋は紅葉、冬は雪景色と四季に応じて折々の表情をみせ、訪れる人を楽しませてくれます。株式会社札幌デンタル・ラボラトリー様がある北24条地区は、札幌市の中心部から北に位置し、昭和初期に札幌飛行場が開設された町として地元では知られています。1945年に飛行場は封鎖されたものの、その後、1950年からは商店街として栄え、北海道大学が近いので学生も多く、今では、昼夜を問わず活気のある街です。東には1972年開催の札幌オリンピックのフィギュアスケート会場である美音体育館があり、札幌中心部までは車で10分程度の場所に位置します。今回は、日々、歯科技工に取り組みされている有床補綴課 課長 森 和憲 先生に「ベラシア SA」についてお話を伺いました。



藤田 岳志様

Q ベラシア SAを採用されたきっかけは？

松風のセールスの方から「カッコいい人工歯が出来ました」「作業時間も短縮できる硬質レジン歯です」と紹介されました。当初は半信半疑でしたが、ベラシア SAの形態を見させていただき、素直に「カッコいい」と感じ、この形態なら義歯のセットまでの工程の大幅な時間短縮が可能であると判断し、採用させていただきました。

Q 従来品との違いは？

排列するだけでバランスドオルージュンが得られる点が大きな特長ですね。従来の人工歯と比較して、非常に取ませやすいという印象を受けました。取扱いのゆるやかで展開角が広いにもかかわらず上下の歯が安定しているの、とても排列しやすくなっています。実際に排列してみても感じなのですが、ワックスの収縮にさえ配慮すれば、割合がほとんど必要ありません。咬合調整だけでも5分程度の時間を掛けているのが、ワックスの収縮分だけ高めに設定しておいた分を撤回、推定するように危る程度ですぐに咬んでくれるので、従来品の人工歯と比較して非常に作業が楽になりました。また前歯部においても上顎犬歯が既に割合されているのが印象的です。実際に排列してみると作業時間が2割は短くなりました。

Q どのようなケースにご使用いただいていますか？

弊社では当初、フルデンチャーを主体で使用するつもりでしたが、割合する天然歯やクラウンにもよく咬んできます。ベラシア SAは既に割合された形態であり、歯冠長も短く設定されていますので、摩耗した残存歯をお持ちの患者様にはパーシャルデンチャーとしても向いていますね。さらにリンゴライズドオルージュンにも容易に排列することができますので対応できる症例の幅がとても広く汎用性に優れています。また、新人教育にもベラシア SAを採用しています。従来の人工歯は割合してかまざる認識でしたが、割合しないという認識の元で排列を行うので正しい位置への排列を覚えやすいと思います。割合や調整の必要がないのはもちろんなのですが、ファセット面が既に出来上がっているの、ファセット面をガイドにして排列することが可能です。排列を指導する立場からしても咬み合わせを指摘しやすいといったメリット

があります。予め割合された形態ですが、咬合面溝も深いので、咬合調整や摩耗が進んでも咀嚼効率が維持できると思いますね。

Q ベラシア SAキュービックバックについて

排列も兼ね備えたキュービックバックは、ワックスフリーの人工歯容器であり、非常に楽しまれています。単独歯でありながら、連結歯のように排列することが可能なので、特にフルデンチャーでクリアランスが取れるケースには重宝できると思います。

Q 歯科医師様の満足度は？

チェアサイドにおいても咬合調整の時間が短縮できたという声をよく聞きます。材質についてもアクリルワレタン系の人工歯を採用されており、ワレタン系レジン歯に近い強度とアクリル系レジン歯に近い耐染色性を備えていますので、歯科医師の先生にも非常に期待していただいています。ベラシア SA及び、ベラシア SAキュービックバックのシステムとしての義歯製作における作業時間の短縮はもちろんです。ラボサイドだけではなく、歯科医師の方や患者様にとってもトータル的にメリットがある人工歯と期待しています。

Q ベラシア SAについて、何かご意見ご要望はありますか？

熱可塑性レジンを使用する際に維持孔を掘る症例において、ベラシア SAにも少し厚みがあれば、操作性が良くなると思います。またM形態を製品パリエーションに増やせば、より多くの臨床例に対応できると思います。さらに加えると、ロウ板裏のラベルがきれいに割らせる素材(樹脂系のラベル)なら、プラスチック製品をリサイクル業者に出す際の作業時間が短縮出来ると思います。その点、ベラシア SAキュービックバックはリサイクルの面から見ても非常に優れており、エコの取り組みにも有効と感じています。

Q 松風製品全般について、何かご要望はありませんか？

トレーレジンは削りやすいのですが、作成後、日数が経過すると埃で汚れてしまうので、粒子を細かく改良できれば、汚れに対してより強くなると思います。それと熱によるレジンの変形をさらに低減していただければと思います。



REPORT

大変忙しい中にも関わらず、総務部 管理部長 藤田 岳志様に本社をご案内いただき、有床補綴課 課長 森 和憲先生をはじめ、課員の方々をご紹介いただき、お話を伺いました。森先生が歯科医師に携わる上で大切にされていることは「目的意識を持って仕事に取り組むこと」であり、「誰のため」、「何のため」を常に考えて歯科技工に取り組みされています。ラボサイドでは、患者様と直接対話をする機会が少ないことから、目の前の義歯が患者様様の口の中に入る補綴物だということに意識し、「もし自分の歯だったら」「もし自分の身内の物だったら」と考えながら製作するように心がけておられます。歯科技工に対する「目的意識」の高さが札幌デンタル・ラボラトリー様の高い補綴物の提供につながっているのだと感じました。そんな森先生の趣味は釣りと剣道。特に数年前から始めた鮎釣りに熱中しており、秋の訪れを毎年楽しみにされています。「釣るの程は？」とお聞きすると「まだ1区も釣ったことはありませんが…仕事も釣りも遅くには結果がでませんね」と笑顔でお答えいただきました。また、お子様が剣道でされており、森先生も20年ぶりに再び剣道を始められました。「子供に負けないよう頑張りたいと思います」と語られる森先生の顔からは、仕事とは別の一面で、お子様の成長を見守られている父親としての姿垣間見ることができました。

株式会社 札幌デンタル・ラボラトリー様で
ご使用いただいている商品は



ベラシア SA AP 全形態セット
1セット ¥16,380
<内容> 9色 × 全19箱 (歯厚13箱 / 日厚6箱)
<色> 白・2色(A2, A3)